

第4回 岩手の暮らし部会における主な意見等

- ・ 幸福に関する具体的な施策（医療・介護、公園整備等）は市町村が主に担っているものも多く、県と市町村の役割分担の視点を踏まえ、方向性を明確にすることが必要
- ・ 東日本大震災津波時に本県で2つの支援拠点を設けて取り組んだことなどに対する県内外の評価が高い。こうした経験を生かし、広域的な防災体制の構築を明確に記載することが必要
- ・ 災害対応や環境保全、森づくりのみならず、河川等流域単位で考えることが必要
- ・ 「地産地消」は産業分野だけでなく、食の安全・安心にも関わるので、複数の分野に跨る視点も必要
- ・ 子どもの基礎学力を伸ばすためには、親自体が教育に関わることが必要。「教育」だけでなく、「家族・子育て」での取組が必要
- ・ 人材の不足が大きな課題。「産業を発展させる人材」を育成するためにも、教育機関と連携した取組が必要